

又その次に連なるは 以前は元の総理にて 野心のために派閥ボス にぶき
頭の誤読癖 世論指摘に身の錆を とぎ直しても変え兼ねる 放言癖の深み
あり 三笠のみやの義兄にて 炭鉱主の財閥から 大金持ちと名も高く へ
の字の口も人の目に 金と閨閥神輿なる 今日ぞ命の副総裁 消ゆる間近き
星なるよ 其の名も 麻生の太郎



さてどんじりに控えしは 気性が荒き性分で そなれの松の曲りなり 人と
なつたる 4代目 仁義の道もわきまえず 官庁乗り込む理想肌 時にきらめ
く理想論 評判気にするエゴサーチ ブロックぐせのつみとがは その身に
重き虎ヶ石 人気トップというからは どうで終いは首相へと 期待はかね
てしぎたつさわ しかし心配り身に知らぬ 批判が嫌いな 河野の太郎

注 そなれの松 海風のため、低く曲がりくねった松のこと
虎ヶ石 大磯の寺の境内にある石 曾我兄弟に出てくる虎御前に関係あり
美男でないと持ちあがらいといわれる
しぎたつさわ 大磯の南西にある溪流(西行の歌に出てくる)

お断り 偏見・曲解・誇張があります 5人の人選もセリフを変換しやすい
任物にしているだけで、深い意味はありません

おまけ 連数字2つを含む四字熟語

一石二鳥 二束三文 三寒四温 四分五裂 五臟六腑 六輝七政* 七転八倒 十中八九
*六から七は思いつかなかったのので、ChatGPT に質問しての答え、検索してもそのような語は出て
こない。しかし六輝は大安・仏滅などの六曜 七政は日月火水木金土のことなので、いかにも熟語
としてありそう